

# 昭和53年度春季大会

会期：昭和53年5月23日（火）～25日（木）

会場：機械振興会館（東京・芝公園）

第32回通常総会・第28回自動車技術会賞授賞式・懇親会・学術講演会・特別講演会・見学会

## ■ 第32回通常総会 ■

5月24日（水）15：00～16：30に機械振興会館・地下2階ホールにて開催された。

事務局より本日の出席会員数ならびに委任状提出会員数を報告、豊田会長を議長に推し、議長より定款第30条の定めにより、本通常総会成立の旨を告げ議案の審議に移った。

第1号議案：昭和52年度事業報告の件

石原庶務担当理事より配布資料にもとづき事業報告が行われた。これに対し議長賛否を求め、異議なく決議された。

第2号議案：昭和52年度決算報告の件

田中会計担当理事より配布資料にもとづき決算報告が行われ、ついで服部監事より監査報告が行われた。これに対し議長賛否を求め、異議なく決議された。

第3号議案：東北支部、北海道支部設立の件

森田庶務担当理事より提案理由の説明が行われ、これに対し議員賛否を求め、異議なく決議された。

第4号議案：昭和53年度事業計画の件

森田庶務担当理事より配布資料にもとづき、事業計画の説明が行われた。これに対し議長賛否を求め、異議なく決議された。

第5号議案：昭和53年度予算に関する件

根本会計担当理事より配布資料にもとづき、予算案の説明が行われた。これに対し議長賛否を求め、異議な

く決議された。

第6号議案：昭和53～54年度評議員決定の件

高木選挙管理委員より配布された評議員名簿にもとづき選挙の結果を報告し、議長賛否を求め、異議なく承認された。

第7号議案：昭和53～54年度理事、監事決定の件

豊田議長より評議員の結果を報告し、配布された会長、副会長、支部長名簿にもとづき選任したい旨提案があつた。これに対し議長賛否を求め、異議なく決議された。続いて豊田新会長より就任の挨拶が行われた。

報告事項：名誉会員推薦の件

豊田議長より次の2氏が第4回評議員会において名誉会員に推薦された旨報告があり、承認された。

近藤 政市氏 莊村 正夫氏

## ■ 第28回自動車技術会賞授賞式 ■

5月24日（火）16：35～17：00機械振興会館・地下2階ホールにて学術賞2件、技術賞2件の授賞式が行われた。授賞式は豊田会長の挨拶に引続き、近藤審査委員長の審査経過報告があつたのち行われた。（学術賞）

● 排気管系における HC、CO の酸化反応の基礎解析

中川 泰彦君

昭和16年7月28日生。45年東大工学部機械工学科（博士）卒、日産自動車入社。中央研究所機関研究部研究技術員。

江藤 幸寛君

昭和19年9月20日生。42年京大工学部機械工学科卒、日産自動車

入社。中央研究所機関研究部研究技術員。

丸山隆三郎君

昭和27年1月3日生。49年東大工学部航空学科卒、日産自動車入社。中央研究所機関研究部研究技術員。

（授賞の理由）

本研究は十分に計画・設計された一連の実験により排気管系における複雑な条件とそこにおける酸化反応の実態を明らかにし、排気管系の今後の改良進歩に貢献したものである。（学術賞）

● 指圧線図解析による燃焼変動の研究

野平 英隆君

昭和16年10月11日生。41年東工大理工学部（修士）卒、トヨタ自動車入社。東富士研究所第11研究部研究主担当員。

許斐 敏明君

昭和21年5月24日生。44年九大工学部機械工学科卒、トヨタ自動車入社。東富士研究所第11研究部研究担当員。

石山 忍君

昭和24年11月29日生。45年航空工業短大航空原動機科卒、トヨタ自動車入社。東富士研究所第11研究部研究技術員。

（授賞の理由）

本研究は自動車用多気筒機関の多数サイクルの指圧線図解析を精度よく迅速に行い、統計量として取扱いを可能にするとともに、燃焼特性の解析、燃焼変動の要因解析を通じて自動車用多気筒機関の総合性能の向上に資する成果を挙げた。

(技術賞)

● オーバドライブ付 4 速自動変速機の開発と商品化

久保 政徳君

昭和18年1月25日生。40年東北  
大工学部機械科卒，トヨタ自工入  
社。第1技術部係長。

倉持耕治郎君

昭和23年8月3日生。48年関西  
大工学部(修士)卒，トヨタ自工  
入社。第1技術部技術員。

新藤 義雄君

昭和20年12月1日生。43年宮崎  
大工学部機械工学科卒，トヨタ自  
工入社。第1技術部係長。

伊藤 寛君

昭和22年8月16日生。48年慶応  
大工学部(修士)卒，トヨタ自工  
入社。第1技術部技術員。

(受賞の理由)

本研究はオーバドライブ機構を総  
合的に研究し世界に先がけてオーバ  
ドライブ付4速自動変速機を商品化

した。本開発により自動変速機搭載  
車の大幅な燃費の低減と高速走行時  
の静粛性が達成され，時代の要請に  
こたえるとともに自動変速機の普及  
に大きく寄与するものであり，その  
成果は高く評価できる。

(技術賞)

● 同時に使える縦列2測定部付実車  
風洞の計画と完成後の活用

武藤 真理君

昭和15年6月11日生。46年東大  
工学部(博士)卒，日本自動車研  
究所入所。研究第5部研究員。

(受賞の理由)

題目のごとき特色ある風洞を計画  
し，これが完成された後は新しいア  
イデアを盛り込んだ測定装置を設置  
して研究を推進するとともに，自動  
車業界等の使用に供し自動車技術の  
向上に貢献した。

■学術講演会■

講演会は2会場にわかれ，44講演

が行われた。座長には五味 努，国  
井和哉，戸田忠秀，宝諸幸男，馬場  
孝，志水 稔，近森 順，吉本堅一，  
佐藤 武，中桐 滋，東郷和英，岩  
元貞雄，樋口健治，早野茂夫，染谷  
常雄，辻村欽司，浜本嘉輔の各氏が  
担当された。

■特別講演会■

第28回自技会賞受賞者のうち学術  
賞受賞の中川泰彦氏(日産)と野平  
英隆氏(トヨタ自工)の両氏によつ  
てそれぞれ講演がなされた。

■見学会■

- 日産自動車・追浜工場 (137名)
- 富士重工業・矢島工場 (62名)
- 日産ディーゼル工業・上尾工場 (123名)
- 旭硝子・京浜工場 (24名)
- トヨタ自動車工業・上郷工場 (118名)
- ダイハツ工業・池田工場 (48名)

## 昭和53年度事業計画

### 1. 事業

#### 1. 1. 大会の開催

##### (1) 春季大会(東京地区)

5月23日(火)学術講演会

24日(水)学術講演会，第32回通常総会，第1回評議員会，  
第28回自動車技術会賞授賞式，特別講演会(学術  
賞受賞者)，懇親会

25日(木)見学会

##### (2) 秋季大会(東京地区)

10月24日(火)学術講演会

25日(水)学術講演会，特別講演会(技術賞受賞者)，懇親会  
26日(木)見学会

#### 1. 2. 次の内容の技術講習会・講演会・シンポジウム等を13回開催す る。

昭和53年対策車，車両用ガスタービン及び水素エンジン，燃  
費低減，疲労強度，ディーゼル機関，点火燃焼，燃料・潤滑油  
の経済性，自動車における電波利用，自動車の振動騒音，デー  
タ処理，予防安全問題，操縦性・安定性の問題，公害問題。

#### 1. 3. 自動車技術情報・出版活動

- (1) 会誌「自動車技術」の発行(12冊)
- (2) 自動車技術会論文集の発行(2冊)
- (3) 外国自動車技術文献抄録誌の発行(13冊)
- (4) 1979年版自動車諸元表の発行(1冊)
- (5) JSAE JOURNAL の発行(1冊)
- (6) 自動車工学便覧改訂版の刊行計画
- (7) 1978年版会員名簿の発行

#### 1. 4. 関東支部・中部支部・関西支部および九州支部の事業

学術講演会・見学会・講習会・懇親会その他

#### 1. 5. 東北支部および北海道支部設立ならびに事業

発会式・講演会・見学会・懇親会その他

#### 1. 6. 学生自動車研究会の活動

### 2. 技術

#### 2. 1. 部門委員会・研究委員会・懇談会の活動

各分野における内外の技術情報の交換および講習会・講演会  
シンポジウム等の企画を行う。

部門委員会：9(2分科会)……ガソリン機関・ディーゼ  
ル機関・燃料潤滑油・操縦性安定性・振動騒  
音性能・構造強度・材料(非金属材料・セラ  
ミック)・運輸交通・人間工学

研究委員会：4……自動車エレクトロニクス・疲労強度構  
造信頼性・点火系・自動車エンジン

懇談会：安全・公害・新燃料，新原動機・性能診断・  
データ処理

#### 2. 2. 関連学会，協会との連携活動

講習会・講演会・シンポジウム等の共催・協賛

### 3. 規格

#### 3. 1. 国内規格の審議・制定

JASO 新規・見直しの審議制定 26 項目

JASO 英文版の発行 20 項目

JIS 原案(新規，改正案)作成 2 項目

#### 3. 2. 国際規格(ISO)の審議

ISO/TC 22/SC 22 (モータサイクル)の幹事国業務および  
会議への出席

ISO/TC 22 (自動車)およびその下部組織の SC・WG に  
おける標準化の審議および会議への出席

#### 3. 3. ISO/TC 22 東京総会の準備

1979年4月東京開催を目標に準備委員会において細部検討を  
行い，幹事国への連絡等にあたる。

### 4. 国際

#### 4. 1. 第17回 FISITA 国際会議への参加

#### 4. 2. FISITA AUTO TOUR OF JSAE 派遣

#### 4. 3. FISITA 理事会への出席

#### 4. 4. 第4回自動車技術会議への論文提出

#### 4. 5. その他海外友交団体との技術交流